

滋賀県産牛肉の放射性物質検査事業【予算額23,500千円】

1. 目的

滋賀食肉センターで処理する牛の放射性物質の検査体制を整備し、近江牛等の牛肉の安全・安心を証明することで、近江牛ブランドを守るとともに、消費者の滋賀県産牛肉に対する信頼を確保し、農家経営の健全化を図る。

2. 事業内容

1) 全戸検査（H23年9月1日～H23年10月31日）

- ・ 1ヶ月毎に出荷した農家1戸あたり1頭を抽出して検査を実施
 - (1) 牛肉の放射性物質検査の委託
 - (2) 予算額 4,791千円

2) 全頭検査（H23年11月1日～H24年3月31日）

- ・ 出荷された全頭に検査を実施
 - (1) 放射性物質検査に必要な機器の整備
 - 簡易スペクトロメータ 5台
 - サーベイメータ 3台
 - (2) 牛肉の放射性物質検査の委託
 - (3) 予算額 18,709千円

